令和5年度 施策事前評価シート														
施策責任者 所属			長寿介護課 福祉保険課					電話番号				直通 989-5511 989-5512		
1	基本目標		いきいきとした暮らしを支える 優しいながいずみ											
政策			認め合い支え合うまちの実現					施策分野			高齢者福祉			
の総事業費決算		前年度決算額		3,649,96	35	千円	今年度 予算額 3,88		3,888	88,227		千	千円	
施策の進捗状況														
	成果指標名称		年度	現状値	令和3年	令和4年	# 1	3和5年	令和6年	令和]7年	単位	進捗 評価	
1	第1号被保険者数のうち介 1 護認定を受けてない高齢者 の割合		目標値		85.0	85.0		85.0	85.0	概ね85	%を維持	%	Α	
'			実績値	84.7 (2019)	84.0	84.4						~ ~		
2	介護認定者のうち更新時に 介護度が維持もしくは改善		目標値	(2019)	60.0	60.0		60.0	60.0	概ね6C	%を維持	%	В	
	した人の割合	しては以告	実績値	60.4 (2019)	50.0	53.9						/0	Ь	
3			目標値											
			実績値											
4			目標値 実績値				+				—			
	並分析 施策分野にお これまでの 取り組みの根)	高齢者に対する見守りの強化、在宅生活の支援の充実 住み慣れた地域で生活を継続できるよう、令和4年度に地域密着型サービス事業所の整備 費に対して補助金による支援の実施 令和5年度から地域包括支援センター機能の強化を図るため、3つの小学校圏域から2つ の概ね中学校圏域に再編し、専門職を増員して相談支援体制を強化											
	施策分野にお 背景・環境 なび抱えている		和12年12年12年12年12年12年12年12年12年12年12年12年12年1	・令和5年4月1日現在の65歳以上の高齢者人口は9,761人、高齢化率は22.6%で、令和12年には24%を超える見込みとなっており、高齢化に伴い、要介護、要支援認定者数も増加傾向にある。 ・人生100年時代を見据え、元気な高齢者には社会を支える側として、豊富な経験と能力を活かせる場の確保がこれまで以上に必要となる。 ・成果指標2の目標値と実績値に6.1ポイントの乖離が生じている。令和2年2月以降は要介護認定の臨時的な取扱いにより認定有効期間を延長できるようになったこと、平成30年度から認定有効期間が最長3年間(平成29年度までは最長2年間、令和3年度からは最長4年間)になったことにより、介護度の変更申請の割合が増加し、介護度が悪化する割合が増加した。										
	施策分野における 改革・改善内容 及び今後の見通し			 ・要介護認定者数は増加しているため、フレイルや認知症の予防などを目的とした一般介護予防教室の拡充を検討していく。 ・今後の高齢者保健福祉施策に関する基本的な事項を定めるとともに、介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を図るため、令和6年度から8年度を計画期間とする第10次高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定する。 ・介護認定者の介護度の維持、改善のため、介護が必要になる前から介護予防事業を実施していくほか、介護保険事業所の指導やケアマネジャーの研修等による介護人材の資質向上、自立を促すケアプランとなっているかの点検等、介護保険事業所への支援と介護従事者の資質向上に向けた取り組みを継続的に実施する。 ・住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者同士が協力して買物等の日常生活を支援する環境の構築に努めるほか、見守り活動の充実等についても検討していく。 										